

	審査項目	審査内容	配点
会社について	1 事業方針と事業関連性	・申請者のコンセプト、業務内容等が業務目的の達成に適しているか。	5
	2 外国語教育受託実績	・地方自治体等からの受託実績を平成30年度以降有し、かつ、公教育における外国語指導業務委託の実績および英語指導助手(ALT)の派遣実績を有しているか。	10
	3 外国語指導業務に関する理解度、研究体制	・小中学校外国語教育について申請者の理解度はどうか。 ・学習指導要領に準拠した外国語指導のカリキュラムや指導法、教材等に関する独自の研究をしているか。	10
	4 法令遵守体制	・請負業務方式と労働者派遣事業の違いを理解し、派遣業務への体制やノウハウを有しているか。	5
ALT派遣に係る具体的な内容について	5 英語指導助手の採用体制	・英語指導助手(ALT)の採用体制、採用基準、採用方法は適切で、業務の実施に適しているか。	10
	6 英語指導助手の研修体制	・講師の採用から配置先までの業務を行うまで、及び業務を開始してからの研修が適切に行われるか。 ・学習指導要領を踏まえ、外国語学習でのカリキュラムや単元の流れを理解させるよう研修内容と実施が適切に行われているか。 ・児童生徒の英語コミュニケーション能力の測定方法等のノウハウをもち、実態に応じた指導が適切に行えるよう研修がなされているか。 ・ICTを活用した教材研究などの研修が行われているか。 ・ハラスマント防止や個人情報管理など、学校現場で働く上で必要な研修が行われているか。	10
	7 英語指導助手の活用提案	・新学習指導要領を踏まえた講師の効果的な活用方法が具体的に示されているか。 ・教員への効果的な活用方法を提供できるか。 ・学校の要望に可能な範囲で臨機対応に対応できるか。	15
	8 英語指導助手の管理体制	・勤務状況の把握方法、勤務評価の方法、申請者との連絡体制など労務管理体制は適切か。 ・配置先の学校や教育委員会と連絡を密にし、業務状況を的確に把握ができるか。 ・ALTの生活全般の支援・指導・健康管理の把握が徹底できているか。 ・サポート・フォローアップ体制が充実しているか。	10
危機管理体制	9 危機管理体制	・欠員・交代が生じた場合の補充体制、事故や災害等に関する管理体制や保障体制は適切か。 ・緊急時や業務内容の変更に対し、迅速な連絡体制が整備されているか。	15
経費の妥当性	10 経費	最低見積価格／提出見積価格×10点(小数点以下切捨て)で算出	10
合 計			100

採点の目安	配点5点の場合	配点10点の場合	配点15点の場合
優れる	5	10~9	15~13
やや優れる	4	8~7	12~10
普通	3	6~5	9~7
やや劣る	2	4~3	6~4
劣る	1~0	2~0	3~0